



リフオーム業、オンテックス（大阪市）の小笛公也会長兼CEOは、「は」のほど、「大学では教えてくれない経営論」＝写真＝を出版した。経済界、1500円。小笛氏は、17歳で塗装職人になり21歳で独立。愛車を売って得た中古のライトバン1台と40万円の資金からスタートし、年商113

大学では教えてくれない 経営論

社説の経営者意識が持続的成長へ

小笛公也著

「オール2」から、待望の第三弾!!
1,000億企業のオーナーに!

元卒業プロボクサー監修
教く語るメッセージ

オンテックスグループは、
第二の飛躍期へ!
新規事業開拓、新規拠点開拓、新規取引パートナーズ



オンテックス・小笛会長が経営本

億円企業を築いた。44歳の現在までの半生とともに、経営の持論を展開している。

第1章「先を読む経営」から始まり「若者の発想を活かす経営」と続き、最終の第5章で「社会と共生する経営」を語っている。経営に大切なのは、柔軟な発想であり、取引先や消費者への感謝であることが、本書から浮き彫りになる。

小笛氏は昨年、働きながら同志社大学商学部も卒業。「目標をきちんと立て、一生懸命に汗を流せば夢は必ず達成されることを、今の若者に訴えたい」と話している。